

2025/6/16 学術情報基盤オープンフォーラム
「研究データエコシステムの現在地と将来展望」

研究データ管理を巡る 徳島大学の現状と課題



徳島大学 学術情報部 情報企画課（情報センター） 佐々木奈三江

- 徳島大学について
- 研究データ管理に関するこれまでの取り組み
(兼：自己紹介)
- オープンアクセス加速化事業について
- 課題

徳島大学について



■ 理念

- 国立大学法人徳島大学は、自主と自立の精神に基づき、真理の探求と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し向上させ、世界に開かれた大学として、豊かで健全な未来社会の実現に貢献します。

■ 学部：6学部

- 総合科学部，理工学部，生物資源産業学部，医学部，歯学部，薬学部

■ 大学院：6研究科

- 創成科学研究科，医学研究科，口腔科学研究科，薬学研究科，医科栄養学研究科，保健科学研究科

■ 研究所：2研究所

- 先端酵素学研究所，ポストLEDフォトンクス研究所

■ 構成員（2024年度）

- 学生数 7,525人（学部学生数：6,008人、大学院生数：1,517人(うち外国人留学生数：205人)）
- 教職員 2,354人（役員等：9人、教員921人、職員1,424人）

■ Topic

- 2023年4月 理工学部内に「医光／医工融合プログラム」を設置
- 2025年1月 文部科学省「令和6年度地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択
- 2025年3月 附属図書館所蔵「伊能忠敬測量図」が国の重要文化財に指定へ（文部科学大臣に答申）

研究データ管理に関するこれまでの取り組み

	研究データ・オープンアクセスに関する動向	徳島大学の動き
2016.1		「徳島大学におけるオープンアクセスに関する方針」 (学長制定)
2019.7	学認LMSによる研究データ管理に関するオンライン講座の試験運用開始	学認LMSの試験運用に参加 (図書館主導)
2021.2	研究データ管理基盤「GakuNin RDM」の本運用開始	<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>この間、関係部署で2回、オープンデータ等に関するフリーディスカッション実施</p> <p>1回目 (2019.9) : IR室, 研究支援産学連携センター, 図書館, 情報センター</p> <p>2回目 (2021.1) : 研究・産学連携部, 図書館</p> </div>
2021.4	「公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方」決定	
2022.6		研究戦略室会議において「GakuNin RDM」の利用・検証, ポリシー等策定に向けたワーキンググループ設置の提言 (情報センターより)
2022.8		「GakuNin RDM」利用開始 (研究戦略室承認, 情報企画課で申請, 設定)
2022.9		ポリシー等策定に向けたWG 設置 (研究・産学連携部主導)

担当業務との関わり

図書館情報課
蔵本利用支援係長
(2015.4-2017.3)
※オープンアクセス広報のための講演会企画で関わる

図書館情報課 総務係長
(2017.4-2020.3)

図書館情報課
雑誌情報係長
(2020.4-2023.3)
※機関リポジトリ担当として関わる

研究データ管理に関するこれまでの取り組み

	研究データ・オープンアクセスに関する動向	徳島大学の動き
2024.2	「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」公表	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 学認LMS 利用開始 (2024年度中 研究・産学連携部で申請) </div>
2024.3	オープンアクセス加速化事業の公募	「徳島大学研究データポリシー」制定 (研究戦略室)
2024.7		オープンアクセス加速化事業採択 (図書館主導による申請)
2024.11	「研究データエコシステム中国四国コンソーシアム」設立	
2025.2		「オープンアクセス推進組織設置ワーキンググループ」設置 (附属図書館運営委員会)
2025.3		研究データエコシステム 中国四国コンソーシアム参加 (研究・産学連携部)

担当業務との関わり

図書館情報課副課長
(2023.4-2025.3)
※加速化事業申請
で関わる

2025.4～
情報企画課長
※研究データの管理
基盤等で関わる？

オープンアクセス加速化事業

	事業	備考
リポジトリの機能向上	機関リポジトリシステム移行, 容量追加	JAIRO Cloudへ移行
	EDB連携用中間システム作成	
	山西家文書デジタル化・絵図デジタル化	貴重資料をリポジトリで公開
オープンアクセス出版推進	APC補助制度実施	
オープンアクセスの啓蒙	オープンアクセス講演会	
	ハゲタカジャーナルデータベース導入	
研究データ管理支援	研究データ管理研修	
オープンアクセス推進室	オープンアクセス推進室（仮称）設置	オープンアクセス推進組織設置に向け, WG立ち上げ →令和7年度中に設置予定

課題

理解不足

- 研究データ管理について、そもそもなにが課題になるのか、十分に理解・共有されていない（現状認識の不足）
- 研究データの利活用でどんな恩恵がもたらされるのか、あるいは利活用しないことでどんな不利益を被るのか、具体的に想像できず、何が実現できたらいいのかがわからない（将来展望の不足）
- 教員のニーズを把握できていない
- ゆえに、学内の取り組みとして優先順位が低い
- ゆえに、ヒト、モノ、カネが整備され難い

人材不足

- トップダウンで主導するキーマンの不在
- ボトムアップで、研究データ管理について必要な対策を、網羅的に提案できる人材の不在
 - 事務職員は、自身の所掌業務で手一杯である（新たな業務負荷への余裕がない）
 - 教員目線で検討できる人材がいない
→実効性、有用性に不安